

平成30年度

学校経営全体構想

教育理念 「積少為大」

二宮尊徳曰「大きなことをしようと思うなら、小さいことを怠けずに励まなければならない。小さいことの積み重ねこそが、大きなことを生み出すのだ。」

教育目標 「京北地域の主体者として、伝統と文化を受け継ぎ、自らの進路と地域の未来を切り拓いていける子どもの育成」

目指す学校像 「個がかがやき、みんながかがやく学校」

目指す子ども像

知 「自ら学ぶ力」を高める（確かな学力）

- 基礎・基本的な知識を有し、その知識を活用・表現することができる子
- 探究心をもち、問題解決に向けて最後まで取り組むことができる子

徳 「自ら律する力」を高める（豊かな心）

- 京北の自然を愛し、地域・保護者の見守りを感じ取る子
- 自尊感情をもち、友だちや周りの人との関係・コミュニケーションを大切にできる子

体 「自ら健康・安全に努める力」を高める（健やかな身体）

- 基礎的な生活習慣を身につけ、常に健康や安全、スポーツに関心をもち、生涯にわたってそれを実践することができる子

学校教育の重点（教職員・子ども）

4つの「あ」

「あいさつ」誰に対しても相手の目を見て，自分からあいさつができる

大きな声で気持ちのよいあいさつができる

「あんぜん」校内事故を防止する

交通マナー・ルールを遵守する

子：自転車に乗る時は，ヘルメットを着用する

大人：交通事故をおこさない，交通違反をしない

「あとしまつ」使ったものは片付ける（来た時よりも美しく）

トイレスリッパを整理整頓する

節水・節電に努める（限りある資源の有効活用に努力）

「ありがとう」感謝は言葉で表す（自分がされて嬉しいこと，喜ぶことをする）

学校経営方針

- ① 子ども一人一人の命を守り切る
- ② よりよい生き方を目指し，道徳教育の充実を図る
- ③ 教育者としての職責を自覚し，その専門性を向上させる
- ④ 平成32年度開校の小中一貫教育校創設に向けて，取組の充実を図る
- ⑤ 地域・保護者の信託に応えられる学校を目指す

具体的な取組

わかる授業の構築・・・基礎・基本の内容を徹底的に指導する

「めあて」「ふりかえり」を確実に行う

独創的で見やすいノートづくりを奨励し、定着を図る

学習規律の徹底・・・緊張と緩和のある授業を構築する

返事の仕方・声の大きさ・聞く姿勢等の指導を徹底する

指導者の明瞭・簡潔な指示，時間遵守を徹底する

家庭との信頼関係の構築・・・個のよさを認め，保護者に伝える

HP・学級だより等を活用する

家庭の教育力向上への働きかけをする

○「早寝・早起き・朝ごはん」

○「ゲーム実施の約束」「家庭学習の定着」

○地域・PTAの活動への積極的な参加

GOODタイムの取組 G：ぐんぐんタイム（基礎・基本の学力の定着）

データベースを活用する

O：おはようマラソン・ジャンプ（体力の向上）

O：終わりの会（自分の言葉ではっきり伝える）

聞く・話すことの経験拡大と場の保障をする

D：読書活動（めざせ100冊読書）

本に親しみ，本を読むことの習慣付けを図る